



2026/6/5 Fri

医療・福祉分野 における音楽の 活用と可能性

～日英の事例からみる、音楽が
人の健康とウェルビーイングに
与える影響について～



講師：ジェーン・ベントリー(Jane Bentley)

音楽家/ドラムサークル・ファシリテーター/研究者
ストラスクライド大学 (University of Strathclyde) にて
博士号 (PhD) 取得。ドラムサークルと即興音楽が人の
健康やウェルビーイングに与える影響をテーマに博士研究
を行ったことで知られている。病院、高齢者施設、認知症
ケアの現場、コミュニティや教育機関でワークショップや
トレーニングを実施。イギリス国民保健サービス
(NHS) とも連携し、音楽を用いたメンタルヘルス支援
に従事。

講師：野村誠

1968年名古屋生まれ。京都大学理学部卒業。人や場との
交流から音楽を生み出す作曲家。自らもピアノや鍵盤ハー
モニカなどを演奏する。抒情的で、社会的で、実験的な音
楽を根源まで掘り下げて探求している。2006年NHK教育
テレビ「あいのて」音楽・音響監修。人類学博物館 (パ
リ)、フレデリックショパン大学 (ワルシャワ)、
Facestreet Festival (バンコク)、ヘイワードギャラリー
(ロンドン)、i-dArt (香港)、MITO (ミラノ/トリ
ノ) など各地で作品を発表。

コーディネーター：吉野さつき (愛知大学文学部教授)



医療や福祉の場に音楽を用いて心身の健康を支えることや、音楽を通じた関わりによってより良く生きることが出来る地域や場づくりに関心のある方を対象とするトークイベントです。英国の主にスコットランドの病院や高齢者での活動、日本やその他の国での高齢者や障害のある人たちなどとの活動について、先端的な事例をご紹介します。トークの合間にちょっとした実演もあるかもしれません。音楽とウェルビーイングについて、楽しく知ることができます。

【問合】穂の国とよはし芸術劇場PLAT
440-0887愛知県豊橋市西小田原町123
Tel.0532-39-8810(9:00-20:00休館日除く)
Fax.0532-55-8192
<https://toyohashi-at.jp>

【主催】公益財団法人豊橋文化振興財団

【共催】豊橋市、Art Beat、愛知大学文学部人文社会
学科現代文化コースメディア芸術専攻吉野ゼミ

【助成】文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業 (地域の中
核劇場・音楽堂等活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会
ブリティッシュ・カウンシル
クリエイティブ・スコットランド

- 日程：2026年6月5日(金) 19:00開演 (15分前開場)
- 会場：穂の国とよはし芸術劇場PLAT 創造活動室A
- 参加費：無料
- 募集人数：30名 (先着順)
- 申込方法：PLATホームページ専用申込フォームより



ALBA | CHRUTHACHAIL